

自分の急死で…

妻と子の生活は!?

そんな
あなたに月額
保険料 1,328円

LIFENET

死亡保険(定期)「かぞくへの保険」(30歳/男/1000万/10年)

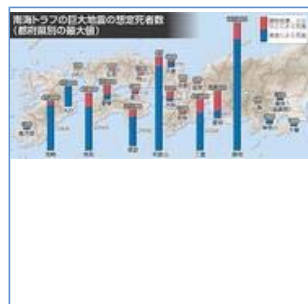
いいね! 21

Tweet

izブログ 10

南海トラフ巨大地震の被害想定 死者最悪32万3000人

産経新聞 2012/08/29 18:14



東海・東南海・南海地震の震源域が連なる南海トラフ(浅い海溝)の最大級の巨大地震について内閣府は29日、死者は関東以西の30都府県で最大32万3千人に達するとの被害想定を公表した。マグニチュード(M)9.1の地震で最大34メートルの津波が太平洋岸を襲い、震度7の強い揺れなどで最大約238万棟が全壊・焼失すると推定。東海地方から九州までの広い範囲で甚大な被害の恐れがあり、国や自治体に防災対策の抜本的な強化を迫るものとなった。

死者数の最大は東日本大震災(死者・行方不明約1万8700人)の20倍近い超巨大災害で、2004年のスマトラ島沖地震(約28万人)を上回る世界最大規模。ただ、南海トラフで起きる次の地震を想定したものではなく、発生頻度は極めて低いとした。死者数は幅があり、最小の場合は約3万2千人になる。

東海・東南海・南海地震が同時に発生し、さらに九州東部沖の日向灘や、津波が大きくなる領域の断層も連動する場合を想定。推計した4つのケースのうち、東海地方が大きく被災するケースで死者が8万～32万3千人と最悪になった。

平成15年の中央防災会議の想定と比べて死者は13倍と大幅に増加。津波による死者は23万人で全体の7割を占める。都府県別の死者は静岡が10万9千人と最多で、和歌山8万人、高知4万9千人。津波は広い範囲で高さ20メートル前後となり、最大は高知県土佐清水市と黒潮町の34メートル。中部電力浜岡原発(静岡県御前崎市)は19メートル、東京都区部や大阪市は3～5メートル。浸水面積は最大1015平方キロメートルで東日本大震災の1.8倍。揺れは名古屋市、静岡市など10県151市区町村で震度7と推定した。

予知の実現を疑問視、見直し急務 南海…

浜岡原発はどうなる? 新たな不安材料 …

「津波偏重」も危険、「次の地震」に備…

「あきらめずに正しく恐れて」対策で減…

逃げない大阪府民多数…低い津波への意識

南海トラフ巨大地震 最新想定

最悪ケースは死者32万人

2012年8月末、内閣府から衝撃的な発表がなされた。東海地方以西を中心に壊滅的な被害をもたらすと警戒されている「南海トラフ巨大地震」について被害想定がなされ、その結果、最悪ケースでは、死者が32万人にのぼるといのである。想定を正しく理解し、自分の命を守る方法を考えてもらいたい。

協力 河田恵昭 関西大学教授

